

一般社団法人 ジャパンオーラルヘルス学会
予防歯科認定試験 公開問題（多肢選択問題）【認定歯科衛生士】

離乳後期の小児への食事指導で適切なのはどれか。2 つ選べ。

- a 1 日 3 回食の定着
- b 母乳や人工乳の中止
- c 手づかみ食べの推奨
- d 噛みごたえのある食事の推奨

う蝕予防の効果でエビデンスレベルが最も高いとされているのはどれか。1 つ選べ。

- a フッ化物の応用
- b 定期的な歯科検診
- c デンタルフロスの使用
- d 甘味食品摂取量のコントロール

耳下腺からの唾液分泌がほぼ停止するのはどれか。1 つ選べ。

- a 安 静
- b 食 事
- c 運 動
- d 睡 眠

1 歳 6 か月児のう蝕好発部位はどれか。1 つ選べ。

- a 上顎乳切歯の唇側面
- b 下顎乳切歯の隣接面
- c 上顎乳犬歯の唇側面
- d 下顎第二乳臼歯の咬合面

フレイルで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 青年期からみられる。
- b 進行は可逆的である。
- c 診断基準に腹囲を含む。
- d 寝たきりの状態をさす。

3歳児歯科健康診査における診査項目で「異常なし・あり」と記載するのはどれか。1つ選べ。

- a 歯の状態
- b 歯の汚れ
- c 不正咬合
- d 歯肉・粘膜

食事バランスガイドの作成に関わる省庁はどれか。2つ選べ。

- a 厚生労働省
- b 文部科学省
- c 国土交通省
- d 農林水産省

歯面塗布に用いられる酸性フッ素リン酸溶液のフッ化物濃度（ppm）はどれか。1つ選べ。

- a 500
- b 1,000
- c 5,000
- d 9,000

口唇閉鎖不全によって惹起されやすい口腔の問題はどれか。2つ選べ。

- a 舌突出
- b 反対咬合
- c 肥厚性歯肉炎
- d 前歯部の叢生

3歳児歯科健康診査でO型と判定された幼児に対するう蝕予防法で適切なのはどれか。
2つ選べ。

- a フッ化物洗口
- b フッ化物歯面塗布
- c フッ化ジアンミン銀塗布
- d フッ化物配合歯磨剤の使用

歯の付着物のうち、歯ブラシで除去できるのはどれか。2つ選べ。

- a プラーク
- b ペリクル
- c ステイン
- d マテリアアルバ

学校歯科健康診断におけるGOに対する学校での事後措置はどれか。1つ選べ。

- a 歯石除去
- b 歯口清掃指導
- c 歯周精密検査
- d フッ化物の応用

緩衝作用に関与する唾液成分はどれか。1つ選べ。

- a ムチン
- b 重炭酸塩
- c アミラーゼ
- d リゾチーム

1歳6か月児でう蝕発生のリスクが高いと判断されるのはどれか。2つ選べ。

- a 牛乳をよく飲む
- b 主な保育者が祖父母
- c 母乳を与えていない
- d 哺乳ビンを使用している

歯科予防処置として行うのはどれか。2つ選べ。

- a スケーリング
- b 摂食・嚥下訓練
- c フッ化物の歯面塗布
- d サプリメントの摂取

12歳の男児。う蝕予防処置を目的に来院した。永久歯は第二大臼歯を除いてすべて萌出している。フッ化物の歯面塗布を行うことになった。この時期にフッ化物の効果が最も高いのはどれか。1つ選べ。

- a 中切歯
- b 側切歯
- c 第二小臼歯
- d 第一大臼歯

歯磨剤の基本成分はどれか。1つ選べ。

- a 塩化ナトリウム
- b アルギン酸ナトリウム
- c ポリリン酸ナトリウム
- d アズレンスルホン酸ナトリウム

う蝕の第1次予防に用いるフッ化物はどれか。1つ選べ。

- a フッ化水素酸
- b フルオロアパタイト
- c フッ化ジアンミン銀
- d モノフルオロリン酸ナトリウム

う蝕活動性試験の結果、唾液中の Lactobacilli が多いと判定された。考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 唾液量が多い
- b 唾液緩衝能が高い
- c 唾液粘稠度が低い
- d 間食の摂取回数が多い

フッ化物歯面塗布法でないのはどれか。1 つ選べ。

- a 綿球法
- b 噴霧法
- c トレー法
- d イオン導入法

プライマリーヘルスケアに該当するのはどれか。2 つ選べ。

- a 感染症のコントロール
- b 健康的な公共政策の確立
- c バリアフリー社会の実現
- d 身近な場所への医療施設の設置

ガスクロマトグラフィーを用いた口臭検査で検出されるのはどれか。1 つ選べ。

- a 硫化水素
- b アセトン
- c アルコール
- d トリメチルアミン

フッ化物洗口の開始年齢はどれか。1 つ選べ。

- a 3 歳
- b 4 歳
- c 5 歳
- d 6 歳

う蝕の第二次予防はどれか。1 つ選べ。

- a 間食指導
- b 義歯装着
- c 口腔衛生指導
- d フッ化ジアンミン銀塗布

判定基準に歯石の沈着が含まれるのはどれか。1 つ選べ。

- a GI
- b OHI
- c PHP
- d PMA index

う蝕の発生要因になる甘味料はどれか。1 つ選べ。

- a スクラロース
- b フルクトース
- c アスパルテーム
- d エリスリトール

歯垢を検体とするう蝕活動性試験はどれか。1 つ選べ。

- a RD テスト
- b ミューカウント
- c カリオスタット
- d グルコースクリアランステスト

口腔乾燥症に対する検査はどれか。1 つ選べ。

- a フードテスト
- b サクソンテスト
- c 改訂水飲みテスト
- d 反復唾液嚥下テスト

う蝕予防処置はどれか。1 つ選べ。

- a スケーリング
- b ブラッシング
- c フッ化物歯面塗布
- d フッ化ジアンミン銀塗布 * 第二次予防に分類される。

歯磨剤の薬効成分で、う蝕予防と歯周病予防の両方の効能が期待できるのはどれか。

1 つ選べ。

- a ポリン酸ナトリウム
- b ピロリン酸ナトリウム
- c ベンゼトニウム塩化物
- d グリチルリチン酸ジカリウム

う蝕リスク評価に用いられるのはどれか。1 つ選べ。

- a PCR
- b 唾液緩衝能
- c 血清抗体化
- d 唾液潜血濃度

非う蝕性甘味料はどれか。1 つ選べ。

- a ラクトース
- b グルコース
- c フルクトース
- d スクラロース

う蝕発症の宿主要因はどれか。2 つ選べ。

- a 歯列不正
- b 唾液緩衝能
- c 含糖食品摂取頻度
- d ミュータンス連鎖球菌

喫煙者の歯肉の特徴はどれか。1 つ選べ。

- a 出血傾向
- b ステイン着色
- c 浮腫性の腫脹
- d 歯肉組織の線維化

唾液成分で歯質保護作用を持つのはどれか。1 つ選べ。

- a アミラーゼ
- b チオシアン塩
- c 糖タンパク質
- d ペルオキシダーゼ

歯磨剤の薬効成分でう蝕予防と歯周病予防の両方の効能が期待できるのはどれか。1 つ選べ。

- a 硝酸カリウム
- b ポリリン酸ナトリウム
- c ベンゼトニウム塩化物
- d クロルヘキシジン塩類

我が国におけるフッ化物配合歯磨剤で正しいのはどれか。1 つ選べ。

- a 歯磨き後は頻回に洗口する
- b 高齢者のう蝕予防に推奨される
- c フッ素イオン濃度は 0.2%以下である
- d どの年齢でも同量の歯磨剤を用いる

歯磨剤の基本成分はどれか。1 つ選べ。

- a 乳酸アルミニウム
- b アルギン酸ナトリウム
- c ポリリン酸ナトリウム
- d アズレンスルホン酸ナトリウム

知覚過敏に有効な歯磨剤の薬用成分はどれか。2 つ選べ。

- a 硝酸カリウム
- b 塩化ベンゼトニウム
- c モノフルオロリン酸ナトリウム
- d アズレンスルホン酸ナトリウム

口腔清掃法とその関連事項の組み合わせで正しいのどれか。2つ選べ。

- a 自然的――咀嚼
- b 人工的――洗口
- c 化学的――唾液
- d 手術的――食物の性状

Hirschfeld の清掃不可能部位はどれか。1つ選べ。

- a 咬頭
- b 歯頸部
- c 小窩裂溝
- d 隣接面（ブラッシングや歯間清掃により清掃可能な部位）

妊娠期の口腔にみられるのはどれか。2つ選べ。

- a 悪阻による口腔清掃不良
- b 妊娠後期のアレルギー性歯肉炎
- c 妊娠高血圧症候群による粘膜皮膚病変
- d 女性ホルモンのバランスの変化に関連する歯肉炎

歯周疾患の第一次予防はどれか。2つ選べ。

- a 禁煙
- b 健康教育
- c 歯周補綴
- d 咬合調整

歯周疾患の第二次予防はどれか。2つ選べ。

- a 口腔清掃
- b 歯の固定
- c 矯正処置
- d 歯周外科治療

生活習慣と関連する疾患の組み合わせはどれか。1つ選べ。

- a 喫煙—歯周病
- b 飲酒—肺気腫
- c 運動習慣—う蝕
- d 休養—脂質異常症

個人への食生活指導で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 指導は画一的に実施する
- b 身体活動レベルを考慮する
- c 目標はなるべく高く設定する
- d 指導前後の行動変容から評価する

口臭改善のための歯科保健指導でブラッシング指導に加えて行う指導はどれか。1つ選べ。

- a 抗菌剤の投与
- b 洗口剤の使用を中止させる
- c 間食を摂らないよう指導する
- d 必要であれば舌ブラシによる舌清掃を指導する

O'Leary の PCR で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 地域集団の把握に適している
- b 診査対象に第三大臼歯を含まない
- c 歯頸部プラークの付着の有無を評価する
- d 診査対象にブリッジのポンティックは含まない

乳幼児の口腔清掃と開始時期の組合せで適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 本人磨きの練習—4 8ヶ月
- b ブクブクうがい—1 2ヶ月
- c 歯ブラシに慣らす—7～8ヶ月
- d 就寝前の歯磨き習慣—2 4ヶ月

不飽和脂肪酸はどれか。2つ選べ。

- a ラウリン酸
- b リノール酸
- c バルチミン酸
- d ドコサヘキサエン酸

う蝕予防処置と作用機序の組合せはどれか。1つ選べ。

- a フッ化物洗口-----殺菌作用
- b PMTC-----咬合面形態の改善
- c 小窩裂溝填塞-----結晶性の改善
- d フッ化物歯面塗布-----再石灰化の促進

「歯を丈夫で健康にする食品」と表示できるのはどれか。1つ選べ。

- a 特別用途食品
- b 健康補助食品
- c 栄養機能食品
- d 特定保健用食品

食生活指針（平成28年）の項目で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 欧米の食文化や世界の産物を活かして
- b 食塩は控えめに、脂肪は質と量を考えて
- c 一日の睡眠のリズムから、健やかな生活リズムを
- d 適切な運動とバランスのよい食事、適正体重の維持を

歯周病の全身性リスク因子はどれか。1つ選べ。

- a AIDS
- b 喫煙
- c ストレス
- d 動脈硬化症

適切なプロービング圧はどれか。1つ選べ。

- a 0.5g
- b 5g
- c 20g
- d 250g

ルートプレーニングに適した手用スケーラーはどれか。1つ選べ。

- a ホウ型スケーラー
- b チゼル型スケーラー
- c シックル型スケーラー
- d キュレット型スケーラー

歯周病の罹患状況を示す指標はどれか。1つ選べ。

- a PMA Index
- b Gingival Index
- c Oral Hygiene Index
- d Community Periodontal Index

歯周病の進行に関連しているのはどれか。2つ選べ。

- a 高脂血症
- b 気管支喘息
- c 関節リウマチ
- d 非アルコール性脂肪性肝炎

薬物性歯肉増殖症と関連するのはどれか。2つ選べ。

- a ニフェジピン
- b シクロスポリン
- c バイアスピリン
- d ロキソプロフェン

歯周病の一次予防はどれか。2つ選べ。

- a PMTC
- b 禁煙
- c 歯周補綴
- d ルートプレーニング

歯周病の局所炎症性修飾因子はどれか。2つ選べ。

- a 歯石
- b 口呼吸
- c プラーク
- d ブラキシズム

下顎第一大臼歯分岐部にプローブを挿入したところ、頬舌方向に貫通した。根分岐部病変の評価はどれか。1つ選べ。

- a Glickman 1級
- b Glickman 2級
- c Lindhe & Nymann 2度
- d Lindhe & Nymann 3度

歯肉縁上歯石の好発部位はどれか。1つ選べ。

- a 下顎前歯部頬側
- b 下顎大白歯部頬側
- c 上顎大白歯部頬側
- d 上顎大白歯部口蓋側

下顎第一大臼歯咬合面にピンセットの先端を置き、動揺度を検査したところ垂直方向の動揺を蝕知した。ミラーの動揺度はどれか。1つ選べ。

- a 0度
- b 1度
- c 2度
- d 3度

歯垢染色液で口腔内を染め出したところ、25 歯中、頬側 5 部位、舌側 15 部位、近心 10 部位、遠心 13 部位、咬合面 4 部位、前歯切端 4 部位が染め出された。O'Leary PCR スコアはどれか。1 つ選べ。

- a 23%
- b 43%
- c 47%
- d 51%

歯周病と相互に関連する疾患はどれか。1 つ選べ。

- a 高血圧症
- b 動脈硬化症
- c 2 型糖尿病
- d 誤嚥性肺炎

歯肉炎の重症度を評価するのはどれか。1 つ選べ。

- a PMA Index
- b Calculus Index
- c Gingival Index
- d Periodontal Disease Index

外傷性咬合の症状はどれか。2 つ選べ。

- a 歯周膿瘍
- b 歯の動揺
- c アブフラクション
- d テンションリッジ

歯周病の疾患活動性を示すのはどれか。1 つ選べ。

- a 歯の動揺
- b ポケット深さ
- c アタッチメントレベル
- d プロービング時の出血

歯周病のメンテナンスの目的はどれか。2つ選べ。

- a 審美性の回復
- b 急性病状の安定化
- c 歯周組織の健康維持
- d モチベーションの再強化

臼歯部近心面に適したグレーシー型キュレットスケーラーはどれか。1つ選べ。

- a #7/8
- b #9/10
- c #11/12
- d #13/14

超音波スケーラーの操作で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a フェザータッチで行う。
- b チップの先端を歯面に90度にあてる。
- c ペースメーカー使用者には禁忌である。
- d 歯肉縁下のイリゲーション時はパワーを強める。

毛先を使うブラッシング方法はどれか。1つ選べ。

- a バス法
- b ローリング法
- c チャーターズ法
- d スティルマン改良法

歯の酸蝕症について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 飲酒もリスクになる。
- b 臼歯部では発生しない。
- c 職業性に生じることはない。
- d ジュースの頻回摂取は予防に効果的である。

急性炎症時に検査値が上昇するのはどれか。1 つ選べ。

- a アルブミン
- b C 反応性蛋白
- c クレアチニン
- d トランスフェリン

エナメル質の再石灰化が期待できるものはどれか。1 つ選べ。

- a フッ化水素酸
- b フッ化ナトリウム
- c クロルヘキシジン
- d ベンゼトニウム塩化物

不溶性グルカンを産生する菌種はどれか。1 つ選べ。

- a *S.mitis*
- b *L.casei*
- c *S.mutans*
- d *S.aureus*

pH がエナメル質の臨界 pH より低値を示すのはどれか。2 つ選べ。

- a 豆乳
- b 緑茶
- c 赤ワイン
- d スポーツ飲料

根面う蝕で正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 男性は女性よりも少ない。
- b 歯冠部う蝕と比べて進行は遅い。
- c 有病者率は 30 代がピークである。
- d フッ化物応用は予防に有効である。

喫煙がリスクファクターと考えられているのはどれか。2 つ選べ。

- a う蝕
- b 口底癌
- c 地図状舌
- d 歯性上顎洞炎

キシリトールで正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 糖アルコールである。
- b 血糖値を上昇させる。
- c 多量摂取によって便秘が生じる。
- d ミュータンス連鎖球菌が酸を産生しない。

健康日本 21 の基本的な方向で正しいのはどれか。1 つ選べ。

- a 平均寿命の延伸
- b 感染症の予防対策
- c 高齢労働者の就業支援
- d 国民の健康を守る環境の整備

歯科医師による健康診断が義務づけられている業務はどれか。1 つ選べ。

- a 潜水作業
- b 粉じん作業
- c 強酸の取り扱い
- d 電離放射線の取扱い

経口摂取されたフッ化物の代謝で正しいのはどれか。1 つ選べ。

- a 約 40%は口腔粘膜から吸収される。
- b 体内における蓄積部位は硬組織である。
- c カルシウムの同時摂取は吸収を促進する。
- d 摂取後の血中濃度は半日後にピークを示す。

口腔バイオフィルムについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 機械的な除去が困難である。
- b 単一菌種で構成されている。
- c 誤嚥性肺炎のリスクとなる。
- d 抗菌薬の浸透に対する抵抗性が高い。

2002年に Socransky らにより Red complex に分類された歯周病病原生細菌はどれか。
2つ選べ。

- a *Treponema denticola*
- b *Prevotella intermedia*
- c *Porphyromonas gingivalis*
- d *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*

唾液量流出量を減少させる可能性のある薬剤はどれか。1つ選べ。

- a 抗菌薬
- b 抗真菌薬
- c Ca 拮抗薬
- d 消炎鎮痛薬

エビデンスレベルが最も高いのはどれか。1つ選べ。

- a 症例報告
- b コホート研究
- c ランダム化比較試験
- d システマティックレビュー

フッ化物応用と濃度の組み合わせで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 水道水フッ化物添加 - 50ppmF
- b フッ化物洗口（週1回） - 450ppmF
- c フッ化物バーニッシュ - 1,500ppmF
- d フッ化物配合歯磨剤 - 9,000ppmF

歯周疾患と糖尿病に共通するリスクファクターはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙
- b 運動不足
- c ストレス
- d 塩分の過剰摂取